

---

希少な野生種カカオと森林樹木**6,000本**  
の植樹を通じて、**原生林保護と**  
**森林拡大**を目指すプロジェクト

---

NGO ママノアマゾニア  
江沢孝太郎 2024/8/30

# マmanoアマゾニアについて



## ビジョン

NGOマmanoアマゾニアは、「豊かな熱帯雨林の保全」と「エクアドルのアマゾンチャクラ農法（世界農業遺産）を実践する家族農家が安心して笑顔で暮らせる社会」を目指しています。

## 団体紹介

10年以上にわたり、エクアドルのアマゾン地域で先住民キチュア族の仲間たちと仕事をともにしてきたメンバーが中心となり2024年に設立をいたしました。（NPO法人は申請中）エクアドルアマゾンにおいては、先住民が伝統的な森林農法であるアマゾンチャクラシステム（国連FAOが世界農業遺産に認定）を実践しており、多品種の農作物の生産と熱帯雨林の保全を行っています。

私たちは、地球規模の課題を見据えながら、エクアドルアマゾンのチャクラシステムの家族農家を支援することで、先住民の収入向上、コミュニティ強化、権利の保全、熱帯林の保全の正の循環が回るように支援することを目的として活動を行っています。地域レベルでの活動が世界中の地域において行われ、相互に知恵と事例を交換することで、地球規模での課題解決につながることを願っています。ぜひ、私たちの仲間になっていただければ嬉しいです。

# マmanoアマゾニア理事ご紹介



江沢孝太郎

2009年 早稲田大学社会科学部卒業、IT企業に勤務。

2012年 東日本大震災後、宮城県南三陸への支援活動を実施。

2013年 エクアドルアマゾンの森林農法カカオを通じて貧困の改善と地球環境保全に取り組むため、株式会社コータロー設立 (マmanoチョコレート) 代表取締役

2024年 NGOマmanoアマゾニア立ち上げ。代表理事就任予定。NPO法人マmanoアマゾニア設立中)



ウルリッヒゼビッシュ

2003年 ドレスデン工科大学森林学部卒業。熱帯雨林の保護と植樹のためにエクアドルに移住。

2009年 カカオ農家や国際市場への参入を支援する団体との仕事に従事。

2012年 ドイツのヴィスマール大学で小規模農家との直接取引に焦点を当てたマーケティングの修士課程修了。

2013年 マmanoチョコレートに参画。エクアドル代表。

2024年 NGOマmanoアマゾニア理事に就任予定。



八木信行

1987年 東京大学農学部卒業、農林水産省や外務省で勤務。

1994年 ペンシルバニア大学ウォートン校修士MBA取得

2008年 東京大学大学院で博士(農学)取得。

2008年 東京大学大学院農学生命科学研究科特任准教授、2011年同准教授、2017年同教授、現在に至る。

2019-23年にFAO(国連農業食料機関:本部イタリア)世界農業遺産(GIAHS)プログラム科学アドバイザー会合委員となるなど、農業遺産関係の業務にも従事。

2024年 NGOマmanoアマゾニア理事に就任予定(関係機関承認待ち)

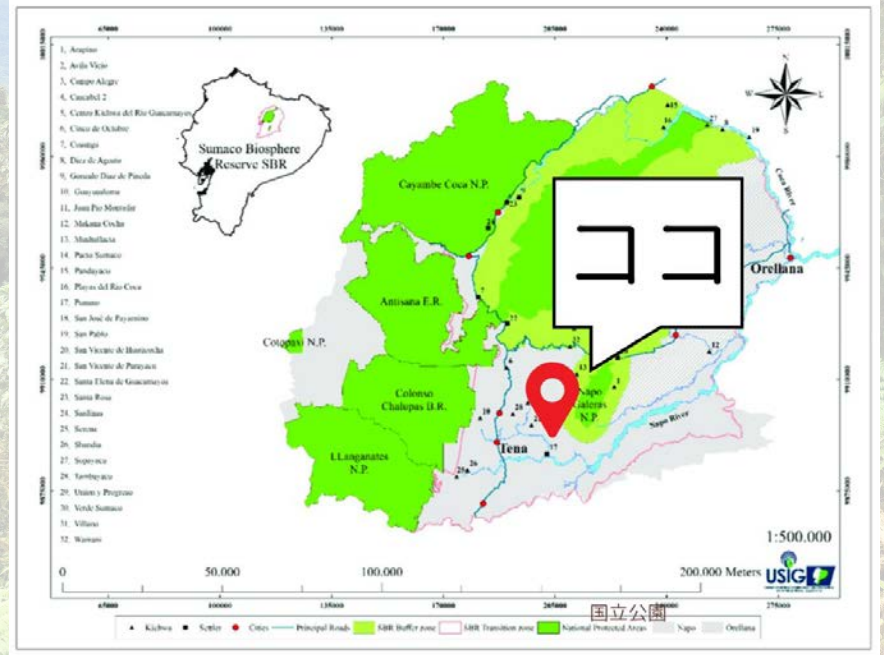
**希少遺伝資源を持つ在来種の野生カ  
カオを中心に森林樹木を6,000本植樹  
することで、エクアドルアマゾンの原生  
林保護及び森林拡大を行います。**

# 本プロジェクトがもたらす効果



- 野生種カカオを中心とした**原生林の保護**と拡大
- 森林樹木植樹による**気候変動の緩和**
- 周辺の原生林保護に貢献し、**生物多様性**の損失を防ぐ
- 野生カカオ豆植樹を通じて**小規模農家の生活条件の改善、貧困の削減**

# 活動場所



- 南米エクアドルのナポ ガレラス国立公園に隣接する緩衝地帯の原生林
- キチュア族のコミュニティが共同所有する1400ヘクタールが対象
- 歴史的にカカオの原産地
- アリクイ、蝶、サル、アグーチ、シカ、猪、アンデスイワドリ、オオハシ、シチメンチョウ、リスなどが見られ、隣接する国立公園にはジャガー、ピューマ、熊なども生息していて生物多様性のホットスポット

**「気候変動」「生物多様性」  
「熱帯雨林保全」「先住民」  
「チョコレート」「エクアドル」  
「南米」**



# プロジェクトの流れと募金の用途



1. 野生カカオの木の生息地調査と実の収集
2. 苗木の育苗場の建設、技術教育
3. 育苗場の維持管理
4. 先住民農家による原生林の適切な区画への植樹
5. 野生種カカオの遺伝子調査

# 1. 野生カカオの木の生息地調査と実の収集

- 約1400haの地域のどこにどのくらいどのような野生カカオが生息しているかを調査。
- 苗作りのため実の収集。
- 野生種カカオと共に生息している森林樹種についての調査。
- 巨木に登るためのハーネス購入、安全研修実施。
- GPSマッピング。



## 2. 苗木の育苗場の建設、技術教育

- 苗床を2箇所建設。
- 野生カカオと森林樹木の育苗。
- カカオ3000本、その他3000本が目安。



### 3. 育苗場の維持管理

- 苗床の日々のメンテナンス。
- 苗木の生存率調査。



## 4. 先住民農家による原生林の適切な区画への植樹

原生林の中の樹木が少ない区画にカカオと森林樹の植樹を実施。



# 5. 野生種カカオの遺伝子調査



# 必要資金 271万円

行動費	158	移動、運搬のガソリン代
環境整備費	1,556	<p>区画調査、整備、収集</p> <p>◎野生カカオの生息状況の把握、植樹区画の選定、GPSマッピング、苗木を作るための果実の収集作業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- WINAKの技術者1名1.5ヶ月 ¥213,300</li> <li>- コミュニティから2名60日 ¥189,600</li> <li>- 種の収集 ¥158,000</li> </ul> <p>◎苗床設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 2箇所に苗床を設置する。技術者2名: 1ヶ月、メンテナンス (6ヶ月) : 2名 ¥252,800</li> </ul> <p>◎植樹</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- コミュニティの農家による原生林中で緑が少なく野生カカオの植樹に適した区画の選定。区画の選定は技術者2名×1週間、2つの地域で各10名合計20名の農家による植樹。 ¥284,400</li> <li>- 6ヶ月後の苗木の死亡率、生存率モニタリング: 技術者2名×2週間 ¥142,200</li> </ul> <p>◎環境整備費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 品種と遺伝子解析の研究: サンプルあたり51ドル+許可+送料+材料 ¥316,000</li> </ul>
資材費	545	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 樹高20m以上の野生カカオのを安全に収集するための安全装備 ¥158,000</li> <li>- 苗床の材料 ¥205,400</li> <li>- 苗床のメンテナンス ¥181,700</li> </ul>
資材等運搬費		
指導者経費	79	安全装備の講習会
事務費	379	現地でのプロジェクトコーディネイト費、会計費



# 現地パートナー ウィニャック組合



ウィニャックは、私たちの地域における発展と持続可能性を推進するために組織された、キチュア族の農家たちの組合です。

設立

**2010**

MIPRO

加盟農家

**263**

JURÍDICOS



66%

受益者

**725**

有機的に認証された農家

**4,000**

間接的に恩恵を受けている家族

干渉

**98**

コミュニティ数

**1323**

生産面積

• Napo • Pastaza

# SDGs貢献使途限定募金とは



募集主体：公益社団法人国土緑化推進機構

<https://www.green.or.jp/>

“全国的又は国際的な見地から行われる**森林保全・緑化推進活動**のうち、**SDGs目標の達成に貢献する活動**であると認められ、「**SDGs貢献使途限定募金**」の**優先寄付先**として**目標額**(資金計画の中の「**緑の募金交付金**」額の5割)が寄せられた事業に対して、**国土緑化推進機構**の**緑の募金交付金**により**助成支援**をしています。”

# 今後のステップ



1. プロジェクト賛同者からの寄付集め。目標金額は271万円の半分の**135.9万円**。
2. クラウドファンディング成功後にプロジェクト実施
3. プロジェクト実施期間: 2025年1月～2025年12月

クラウドファンディングサイト

URL: <https://www.green.or.jp/bokin/crowdfunding>

# 佐藤清隆教授からの応援メッセージ



佐藤清隆先生  
広島大学名誉教授・工学博士  
『チョコレートを極める12章』  
(幸書房2024年)など多数執筆

『アマゾン川源流域は、数万年に及ぶ最終氷期に世界中の熱帯雨林が消滅したときに生き残った奇跡的な場所です。

そこでカカオは生き延びて、さまざまな品種を生み出しました。

エクアドルのアマゾン川源流域の原生林にある、野生クリオロ種のカカオはその歴史を引き継いでいるはずなので、その保全是極めて価値のあることです。』

# メッセージ



ご覧いただきありがとうございました！

クラウドファンディングには初めての挑戦で、どの程度ご支援していただけるものかあまり自信がありませんが、現地在住メンバー、キチュア族のコミュニティのメンバーと協力してしっかりと成果を出していきますので、ご支援よろしく願いいたします！

ママノアマゾニア 江沢孝太郎

# SNS・連絡先

## NGO ママノアマゾニア

ウェブサイト <https://mamano-amazonia.org/>

メール [info@mamano-amazonia.org](mailto:info@mamano-amazonia.org)

youtube <https://youtube.com/@MAMANOAMAZONIA>

インスタ [https://www.instagram.com/mamano\\_amazonia/](https://www.instagram.com/mamano_amazonia/)

フェイスブック <https://www.facebook.com/profile.php?id=61564242111452>

# プロジェクトの全体像

